

V I E W

『安全最優先』が聞いて呆れる！！

時間に余裕のない「140分交検」！！

「140分の新交検」が導入されて1ヶ月半が経ちますが相変わらず時間に余裕のない作業が続いています。「磁気栓検査」などの定例作業をはじめ「消耗品取替」や「側引戸時素調整」など発生する多くの作業をこなさなければならない中で、班長室やA担当の「工夫」で「作業応援」をかけて何とか作業が廻っているものの、それでもA担当・運転台やSEKの作業が昼休みに喰い込み超過勤務が発生したり、E交の開始時間にも遅れが発生しています（SEK）。午前のA交終了後C担当数名で行う「油当番」も昼休みに喰い込み「超勤」になったり、P交終了後C担当が「発生品廃棄当番」に行って戻ったらもうE交の開始時間になったというケースもあります。以前「他所の作業ミス」に関連して管理者から「時間に追われることがあっても作業を優先して安全最優先で」という話もありましたが、そういうレベルではありません。そもそも時間に追われるような作業ダイヤ「140分交検」そのものに問題があるのです。

私たちは所属する労働組合を通じて関西支社に「勤務種別を變形4eか4fにして1本の交検時間を145分にする」とを申し入れています。朝点呼で「側引戸時素調整」などの作業指示が口頭で言われいきなり作業にかかっていますが「グループごとに3分程度のミーティング時間をとること」も要求しています。運転台の遅れ対策と多く「発生作業」が出た場合のために「第二特修班として4名を要員化すること」も要求しています。また現場で管理者にお願いしても一向に改善されない「消耗品やウエスや作業台や丸イスを各号車ごとに配備すること」も要求しています。消耗品を2名で共有するなど間違いの基でしょう。丸イスのない号車の担当に入って脚立やサービスデッキの階段に座ってヒザパットを着けている社員もいます。こんな職場でいいんですか？！

こういった「状況」を放置する現場管理者や関西支社は本当に『安全最優先』などと考えているのでしょうか。『営利最優先』ではないですか。言っていることとやっていることが違います。

社員の皆さん！おかしいと感じたことに対しては声を出してください！！